

平成23年度

夏季宿泊研修

講演会 9月17日(水) 13:30~16:00

演題 「授業づくり研究と学力向上」

講師 千葉大学教育学部教授 藤川 大介 先生



【講演より】

学習への動機づけの必要性（学習の意欲化）→学力向上につながる

(1) 「人」への共感から単元を構成する

- ・その問題は、誰にとって切実なのか？
- ・ことがら事態に最初から興味をもてなくても、その世界の人に共感を抱けば意欲は高まる。

(2) 子どもの承認欲求に応える

- ・同じ問いに複数の子どもが答える。同じ答えなら確かさが増し、異なる答えなら検討が始まる。
- ・予定調和の授業でなく、子どもが原因となって動く授業へ。

(3) 身体に依拠した学力へ

- ・対人コミュニケーションに必要な「身のこなし」
- ・「書くこと」と「読む(音読する)こと」を中心にした授業へ